

商 工 会 報

第 25 号

あ ち

発行 阿智村商工会
43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)



全国商工会連合会長表彰受賞

地域に活躍する婦人部



11月15日 阿智祭に参加

阿智村商工会婦人部は、昭和四十九年に結成されてから今日まで、多くの皆さんの協力を得ながら活動してきました。結成当時は、年一度の視察研修旅行が主な活動でしたが、最近では、他町村商工会婦人部との交流、パソコン・ワープロの講習会、空缶回収、阿

智祭バザーへの参加等、事業内容も豊富になってきました。今年十一月二十六日に、NHKホールで開催された、全国商工会大会では、全国商工会連合会長表彰を受賞しました。今後も、この表彰に恥じない様、活動していきたいと思えます。

珠算検定合格おめでとう

十一月十五日(日)に商工会館で実施しました第九十二回全国商工会珠算検定試験の合格者は、次の皆さんです。

二級 林亜矢子 塚田晃子
河合芙美子 原亜沙美

三級 藤本瞳 原テルミ
小松歩美 田原恵美
里 原謙太郎 林健太郎 羽場崎久美

四級 山田香 原智恵子
原梓 和田香織 高坂和子 園原裕二

五級 美濃部誠
田中沙織 小松奈緒
美 細江香代 井原麻里子 原ゆり香

六級 米沢彬子 辻元紀子
佐々木千賀 佐々木重成 高間優

七級 山内翔太 原智哉
熊谷真一 佐藤祐一
玉置はるみ 熊谷弥生 東谷翼 原麻美

高坂かおり 高坂味子 原勉 田中公浩

今回の受験者は百十名、合格率は三七・三%でした。次回の検定試験は、平成五年二月二十一日(日)です。

部会実施事業の紹介

佐久

グリーンモール視察

商業部長 原 謙次

平成四年十一月二十五日午前七時半、正副会長を初め、役場からは、商工観光課長岡庭一雄氏の参加を頂き、佐久市へ研修視察に出かけました。天候にも恵まれ、岡谷まで中央道で、それから和田峠を越え、定刻の十時三十分には佐久商工会議所に到着しました。

佐久商工会議所森泉事務局長さんの説明によると、佐久市は、昭和三十六年に、桑畑ばかりであったこの中込地区の真ん中に、プレハブの庁舎を建て出発したそうです。野沢、中込原、中込、岩村田の四つの商業集積地があり、特に中込地区は、昭和五十年四月より、市の土地画整備事業と併せて商店街近代化事業を行い、昭和五十八年にはグリーンモール（歩行者専用道路）が完成しました。このグリーンモールは、巾一八メートルのT字型歩行者専用道路（四二メートル）で、この中には、「ふれあい通り」と、佐久鯉が泳ぐ「せせらぎ通り」

の二つのブロックがあり、とてもすばらしい商店街でした。しかし、時間帯のこともあったのでしようが、人通りが少なく、なんとなく駒場の商店街を見る思いでした。



佐久グリーンモール

この四地区の商店街は、協調性に困難があり、又、観光資源の掘り起こしにも苦慮している様子で、阿智村だけでなく、どこでも同じ苦労をしているのだと感じました。「本気、やる気」がなくては、良い方向へは行かない、ということも良くわかりました。しかしながら佐久市には、北陸新幹線の佐久駅、関越自動車道の佐久インターチェンジが決定しており、この地区

にはすでに中央の大資本が入り、商工会議所でも苦慮している様子でした。

帰路に一つのハブニングがありました。ロマン街道（国道二九九号線）麦草峠二一四〇メートルを越える際、道路はすでにアイスバーンになっていく所がありました。この峠は、十一月二十五日午後三時より翌年五月二十四日まで通行止めになるとのことでした。私達が行ったその日が、通行止めに入る日でした。この峠にさしかかったのが午後二時十五分、国道職員との話し合いの結果、午後三時までに通過して欲しいとのことでした。今年最後の通過車両となった私たちは、閉じ込められた時のことを想像し、その話に夢中になっている間に、あっという間に通過してしまいました。又、八ヶ岳連峰の裏側も見られたことも、ちょっとした思い出になりました。

信州博に使う

集材工場見学

建設部

建設部では、毎年他部との合同で先進地視察研修を行っておりましたが、本年度は建設部単独により実施しました。視察場所として、小県郡和

田村にあります、斉藤木材工業株式会社に和村商工会を通じお願いしたところ快く引き受けて下さり、十月八日朝八時に商工会館を出発しました。

和田峠を越え和村へ入り、先ず役場の中にある商工会へおじゃまし、指導員さんにも同行していただき、斉藤木材の本社へと向かいました。会議室にて同社の斉藤社長より話をお聞きしましたが、



斉藤木材工業ナガト工場内で

集材材を取り扱うに付いて大変な研究をしていらっしゃる。との事で、とても興味あるお話をしていただきました。

集材材とは、細くて材木にはできない木でも、板状にして特殊な接着剤で張り合せたり、つなぎ合せたりして、厚くも、長くもでき、曲げたりもできる大変便利な建築資材

で、太くすることにより火災に対しては、鉄よりも強くする事ができるそうです。

懇談を終え長門町にありませ、同社ナガト工場を企画開発室さんの案内により見学させていただきました。工場では、材料になる板の製材から接着、材面の仕上げまで、ほとんどが機械化されておりました。

斉藤木材工業では、来年開催される信州博覧会の目玉施設であるグローバルドーム（直径約一〇〇メートル、高さ約四〇メートル）の建設中で完成すれば、集材材を使用した建築物では日本一の大きさになるそうです。

大規模な建物には大分普及してきている様ですが、コストが高い為に一般住宅にはまだ向かないそうです。しかし、建設部員には、大変興味深く、又、勉強になった視察研修だったと思います。

村内に工場団地を！

工業部

平成三年度から四年度にかけて、村の委託を受けて、阿智村工業の基盤を図るべき研究が、工業部を中心として、されてきました。

マレットゴルフ大会開催 厚生部

厚生部主催の、会員親睦マレット大会が、爽やかな秋晴れの九月二十七日午後一時から、木植の森マレットゴルフ場で行われました。絶好のスポーツ日和の中で、女性を含め三十人余りの人々により、競技が行われましたが、ハンディキャップを調整するWペリヤ方式の



藤倉邦子さん



遠山忠雄さん

平成三年には、村内企業にアンケートを取ったところ、数社ほど、工場団地造成への希望があり、工業部でも、検討していたところ、十一月五日(木)に、村内に工場を有する企業に、工場団地の内容について勉強してもらおうと地方事務所商工課の依田課長吉川課長補佐、村の岡庭商工観光課長を講師に、勉強会・懇談会を開催いたしました。残念ながら、出席企業は、

十社ほどで、関心の方は、今一步というところでしたが、懇談会では、数多く意見が出され、有意義な内に終了しました。今後、課題として、
一、工場団地入居の希望企業の把握
二、用地の取得方法、手続き
三、工場集団化(最低十企業以上)が可能か不可能かが残され、工業部が中心となって研究していきます。

採点で順位を決めました。採点の結果男子では、「そういう採点の方法なら、俺も一位になる可能性があるナ」とプレイ中に予言していた旅館みさかの遠山忠雄さん、レディースでは、ご主人の代りにと出席されました藤倉邦子さんが、それぞれ優勝されました。その後会場を商工会館に移して、懇親会に入り、和やかな雰囲気の中で各種商品が授与されました。大きなダンボール箱を貰ったAさん、「ばかに軽いぞ」と中を開けて見たら、テレホンカードが一枚、大笑いの中で午後五時おひらきとなりました。

新春講演会・新年総会のご案内

新春講演会と新年総会の日程が下記のように決まりました。

講演会の講師には、テレビでおなじみの政治評論家森田実氏を迎えて、混迷する政局の行方を語っていただきます。

この講演会は、商工会員以外の方でも聴講できますのでお気軽にお越し下さい。

講演会終了後は、引き続き会員新年総会を行いますので併せてご出席下さい。

なお、講演会間近になりましたら、チラシをお配りします。



森田実氏

<プロフィール>

人物・特徴 ● テレビ・マスコミを通じ、多彩に活躍するおなじみの政治評論家。

生年・学歴 ● 昭和7年静岡県伊東市生まれ。昭和33年東京大学・工学部卒業。

職歴・経歴 ● 大学卒業後、商社勤務等を経て、昭和39年日本評論社へ入社。同社の出版部長、「経済セミナー」編集長を経て、昭和46年、竹内書店の出版部長に転ずる。昭和48年3月に独立し、フリーランサーとして政治評論家活動に入る。永年に亘ってマスコミ畑を歩み、政・財・経・学会に多くの人脈・知人・友人をもち、各要所に張りめぐらした情報ネットワークから得るナマの情報は鮮度が高い。

主として著述・講演活動に取り組むかわら、TBSテレビ、テレビ朝日、NHK国際放送、ラジオ日本、ニッポン放送、文化放送、RFラジオ日本などの政治解説者として知られる。一方、『週間東洋経済』の「リレー評論・日本の政治NOW」欄の執筆を始め、『サンサーラ』『THIS IS読書』『知識』『経済往来』などの総合雑誌の執筆者を務める。

日時 平成5年1月12日(火)
午後1時15分

場所 阿智村商工会館

テーマ 「これからの世界を読む、
日本を読む」

講師 森田実(政治評論家)

内容濃い視察研修

「富山博」と「まちづくりの公社」を見学

九月八日・七日の二日間にわたり、視察研修旅行を実施しました。

参加者は十三名で、午前六時に阿智を出発しました。

中津川、下呂、高山と経由し、富山県へと入り、第一日目の視察場所として「富山博覧会」を見学しました。

日曜日とも重なってしまつた為、会場内は大変混雑しており、人気のあるパビリオンは待ち時間が長く入れなかつたのが少々心残りですが、それでも限られた時間の中で、いくつかのパビリオンを見学しました。

第一日目の視察を終え、予定通りに宿泊地の片山津温泉に到着しました。

先ずは温泉で汗を流し、宴会に移りましたが、いくら視察研修と言えどもそこは青年部、長旅の疲れも忘れ「ハッスル」しておりました。

一夜明けた早朝には、「舟は苦手」という数名を除き、

海釣りに出掛けましたが、アジ、小ダイ等に混じり、三十センチ位のイナダも釣れ、舟の上は終始歓声が上がっておりました。

二日目の視察として、富山県上市町（かみいちまち）にあります（株）上市まちづくり公社（通称「カミール」）を見学しました。第三セクターにより建設さ

れたショッピングセンターで商店街活性化施設整備事業の成功事例として全国的にも有名な所でもあり、又、既存の商店街の中に建てられており限られた敷地を有効に利用した立体駐車場等は大変参考になりました。

商工会でも村からの助成を受け、商店街の活性化について研究中でもあり、次の時代の担い手となる我々青年部員も意識を高めて行かなくてはいけないと、改めて実感しま

青年部だより

富山博にて



した。

予定された日程を終え、帰路は糸魚川より大町市へ抜けるコースを取り、無事帰宅しました。

会場内大爆笑

村民運動会

青年部では、毎年会地地区

村民運動会に参加してきますが、最近では、内容がいまひとつで低調になっていた為、今年こそはと、定例会でも熱心に打合せを行った結果、日本や海外で話題になった出来事を風刺し、仮装競走を行うことになりました。

一週間前から準備に取りかかり、運動会の事業担当者を中心に、ダンボールを切ったり、紙を貼り付けたり、色を塗ったりしながら、大道具、小道具を作りました。

又、運動会前日には、冷えたこんだグラウンドでリハーサルをする程の熱の入れようでした。

大人気！青年部商法

阿智祭参加と空缶回収

十一月十五日の阿智祭に併せ、青年部ではバザー模擬店を開催しました。

中央公民館の玄関横にテーブルを設置し、炭おこし用のU字溝、ガスコンロ、鉄板等

ました。

海釣りあり、視察あり、研修ありの盛り沢山の内容で、大変充実した二日間でした。

十一月三日の本番では、政界から「佐川急便事件」、「竹下派会長問題」、芸能界から「きんさん・ぎんさん」、「貴花田・宮沢りえコンビ」・オリンピックからは、阿智村出身の「園原健弘選手」、柔道の柔ちゃんこと「田村亮子選手」他、それぞれ工夫をこらした仮装をしてトラックを走り回りました。

会場内は大爆笑となり、大変盛り上がりました。今までの低調ムードをいっぺんに吹き飛ばせたのではないのでしょうか。

十一月十五日の阿智祭に併せ、青年部ではバザー模擬店を開催しました。中央公民館の玄関横にテーブルを設置し、炭おこし用のU字溝、ガスコンロ、鉄板等

戦苦闘しておりました。村議選とも重なった為、心配された人出の方も例年よりやや多目で、開店と同時に大

勢のお客さんが集まってくれました。

毎年なのですが、儲けを全く考えない青年部商法で、用意したイカ、フランク等は飛ぶ様に売れ、昼過ぎには全て売り切れました。

阿智祭での青年部バザーも村民の方々に大分定着し、楽しみにしているお客さんもあり、益々サービスさせていたできました。

バザーを終え引き続き国道沿いの空缶回収を行いました。がクリーンキャンペーンの一環として、以前には空缶の「ポイ捨て防止」をお願いした立看板を立てたり、毎年空缶回収を実施していますが、いっそうに減らない空缶にもよわったものです……。

この様に青年部では、色々な事業を実施しておりますので今後も会報等で紹介していきたいと思えます。



精を出す宮嶋部長

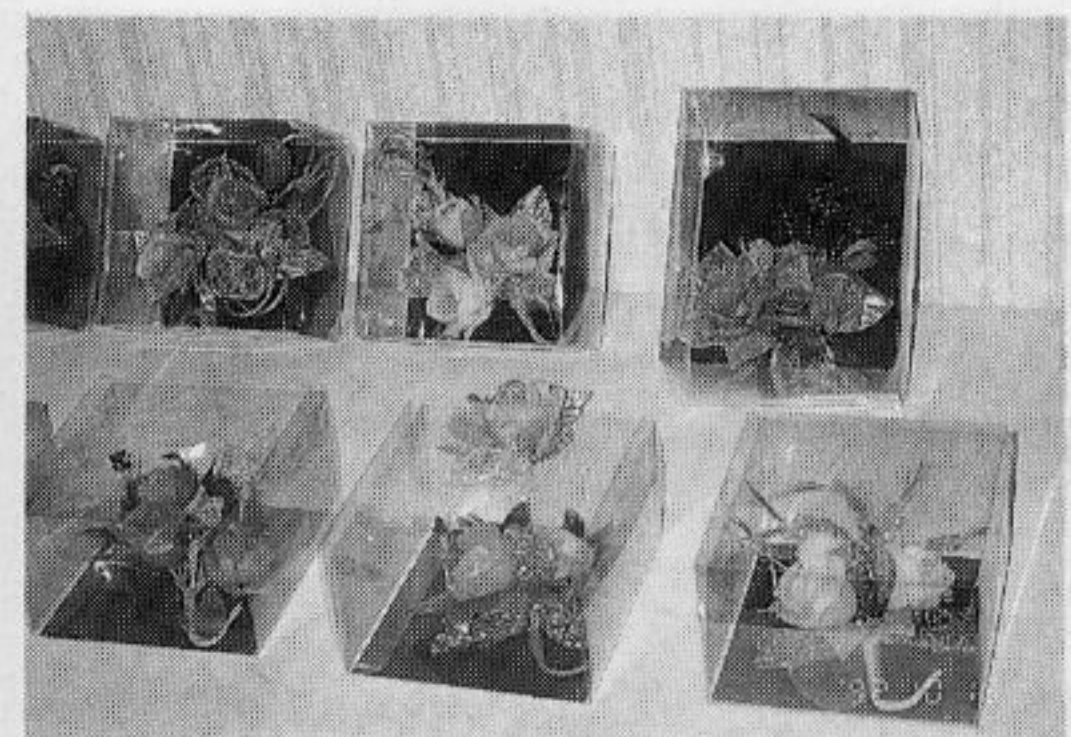
四月に新役員でスタートを切り、今年もますます活発で婦人部は大繁盛です。

九月二日には、県下で一番の会館を持つ富士見町商工会婦人部と活動について意見交換を行い、清里では萌木の村で、千八百年代のオルゴールの演奏を聞き、そして観光地にとってだいじなお土産物、お店、まわりの施設等の視察をして来ました。

婦人部だより

県の事業でやっている便利大学にならって、婦人部員の中でかくれた才能をみんなに教えていたただいて身につけようと、まず手初めにまゆでコサージュを作りました。細かな作業でしたが、きれいなコサージュを仕上げることが、二時間真剣に取り組まれました。『この次は何に挑戦しようかな』と、やってみようかことはいっぱいです。

十一月の阿智祭には、恒例となりましたバザーで参加しました。昨年



きれいにできました

と同じおやきとおでんで、三年目になりましたから手なれたものですが、村議選と重なり、人員確保がたいへんでした。が、そこは婦人部、都合のつく人が都合のつく時間でバトンタッチして盛況のうち



あいさつする水上部長

お知らせ

完全週休二日制につきましては、国の機関は五月から、県は八月から実施され、関係機関も原則として全土曜日が閉庁となりました。

週休二日制試行実施

阿智村商工会でも周囲の状況を見る中で、理事会で検討の結果十二月から開所式の試行を実施することになりました。第二、第四以外の土曜日は窓口は開け職員が交替で対応することになります。ご不便をおかけすることもありますが、よろしくお願い致します。

に終わりました。『おいしかった』という声があった。ちこちで聞えて、いちばんうれしいことです。売上金の一部は社会福祉へ役立てていただく様、先日「幸せ募金」の会長さんへお届けすることができました。これからの事業としまして一月二十日に、下條村婦人部との合同研修会が阿智村で行なわれますので、予定に入れておいて下さい。



バザー売上金を手渡す 征矢副部長

アメリカ西海岸

視察研修報告記

経営指導員 原 勝 城

十一月十日、成田空港に総員二十名(内女性七名)が集

合し、古村利幸氏を団長に結団式が行われ、午後四時発、ノースウェスト航空にて出発

した。飛行機は嫌いな方、七百人の人間を乗せた、鉄のかたまりが空に浮んでいるかと思

うという気がしない。途中日付変更線を通り、ロサンゼルス空港にアメリカ

時間の十日午前八時着陸。十七時間の時差、このままこちらに

住めば一生の内十七時間得をした事になるのか? 厳しい検問後空港を出、貸切

バスにて市内見学へ。黒人暴動の有った街、治安を心配したが、日本でマスコミが騒い

だほど地元では大事に思っていないとの事、これも日本との考え方の違いかと思

う。ビバリーヒルズは世界一流の店が並ぶ長者街。リトルトウキョウは海外最大規模の日

本人街。マリナデルレイ(世界一のヨットハーバー)、サ

業名(ダウンタウンは四五パーセントが日本企業)と日本車が多いのが目に着く。

ロサンゼルスでは、二千五百万円で三百坪の土地と、プール付き住宅が建つとの事、又八千ドルで飛行機が買える

うです。拳銃は二十ドルから五十ドルで物騒な話。鉄道がなく、交通手段は全

て車。傷ついた車も多い。日本のように「中央道」といっ

た地区と地区を結ぶ高速道はないが、街中を縦横に高速道が

つくり、料金は無料です。片側七車線もあり、それでも渋滞を

防ぐためのカープルー(二人以上乗用車専用道路帯)が設けてあ

りました。車内から道路に物を捨てると、罰金の他道路清

掃を科せられるとの事でした。車検制度がなく、ナンバー

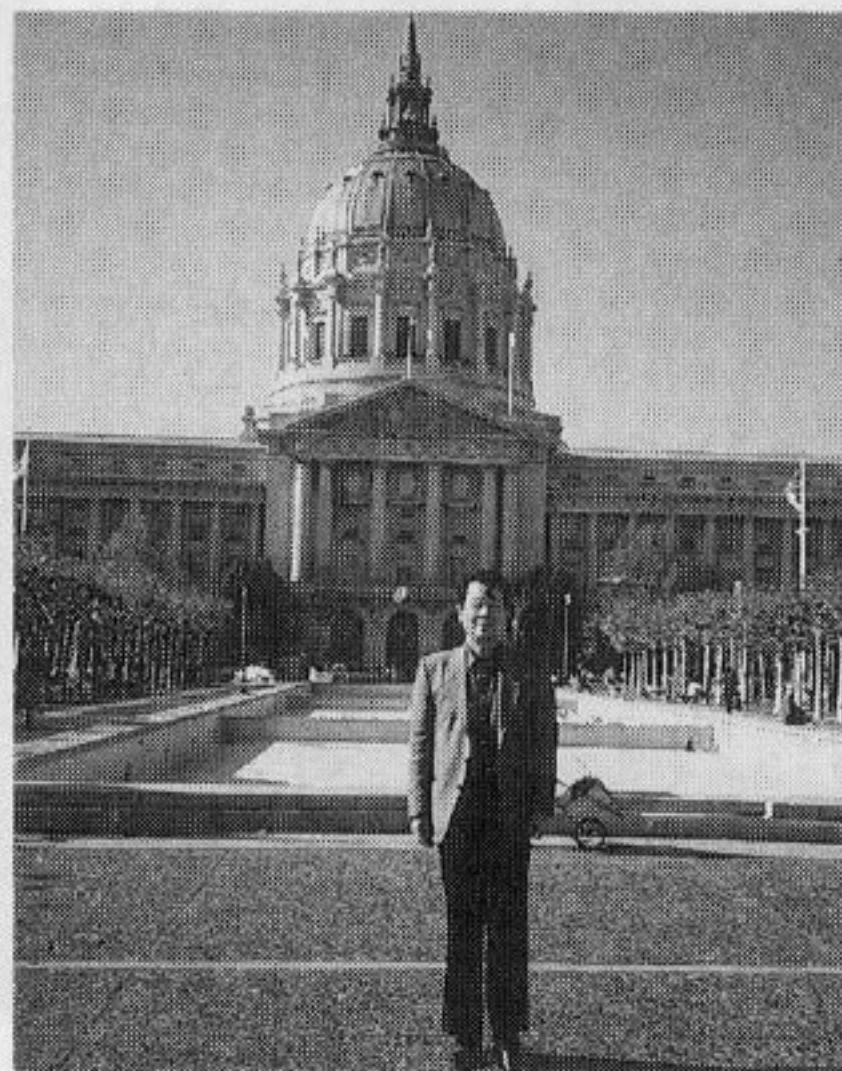
も前面には、付けた車とない車が走っており、右側通行

が交付されるそうです。ガソリン代は二十七円との事でした。

夜はニューオータニに宿泊。考えて見れば、時差のため日本での夜がなく一睡もしなかつたことになる。

二日目。県駐在員の太田寛氏の案内をいただき、タカネ工場(茅野市本社)を視察し

小松社長他から研修を受けた。設立が一九八〇年三月、日本



オペラハウスの前で

からの派遣員六名、従業員二十名で、置時計、掛時計の生産販売会社。

メキシコへの輸出が少しの他、百パーセントが国内販売で、月産五十万から六十万ケ

七〇パーセントが直販との事でした。従業員の平均年令は二十四才ですが、仕事は全て

言って置かないと駄目で、作

業服も長短まちまち、ただ制服を与えると、自由を束縛された気持ちになり退職してしま

うそうです。従業員を採用するに絶対聞かなくてはならない事に、人種、生年月日、親の職業、性別があり、聞いて採用しなかった場合、最低でも三ヶ月の給与の支払いが必要です。性別で思い出しましたが、ゲイの町、ゲイの旗まである国には驚きました。

サウスコートプラザ(ショッピング団地)は、ロサンゼルスとサンディエゴの中間地点にあり、ワーナーエッシャ(国際部長)さんから話を聞

く(勿論通訳付)ことができました。土地三十万坪駐車場一四、五〇〇台一日四回転、テナント数二十八余店と、世界有数のブティックが一堂に、

世界中のハイクラスなショッピング街を歩いているような気持ちにさせてくれました。世界的に有名なデイズニール

ドを凌ぐとも劣らないとの事、ただ店頭で日本刀、拳銃(モデルガンで有ってほしい)が平然と並べられ、売られているのが気になりました。又アメリカの店員さんは、日本人のようにテキパキと対応して

くれませんので、時間に余裕をみて買物をしなければなりません。

三日目。サンフランシスコは、三方を海に囲まれた、丘(坂)の街で、観光が売りものとあって、町並がすばらしく、ツインピークス(二つの丘)からは、サンフランシスコの全景が見渡せ、ゴールデンゲートパーク(金門公園)は日比谷公園の二八倍の多目的公園。夕映えに金色に輝く美しい吊橋(ゴールデンゲートブリッジ)を見学し、一九

五一年当時の吉田茂首相が安保条約に調印したオペラハウス等も見学できました。アメリカ最後の夜は、特に女性の皆さんのハッスルで、宴会も最高潮に、ロブスターを喰べ忘れたと後で残念がることしきり……。

ミヤコホテルに一泊し、十三日午後一時(日本時間十四日午前六時)サンフランシスコ空港から帰国の途へ。

途中、日付変更線を通り、十七時間の時差儲けも差引得なしで幕。

成田空港へ十四日午後四時二十五分着陸。解団式の後解散しました。

堀本写真館

シリーズ 我が家の秘蔵写真 第十二回



昭和22年開業 栄町の店舗前で家族と



▲ 満州時代 自宅近くの児玉公園で
長春に今も残る店舗 (右端) ▶

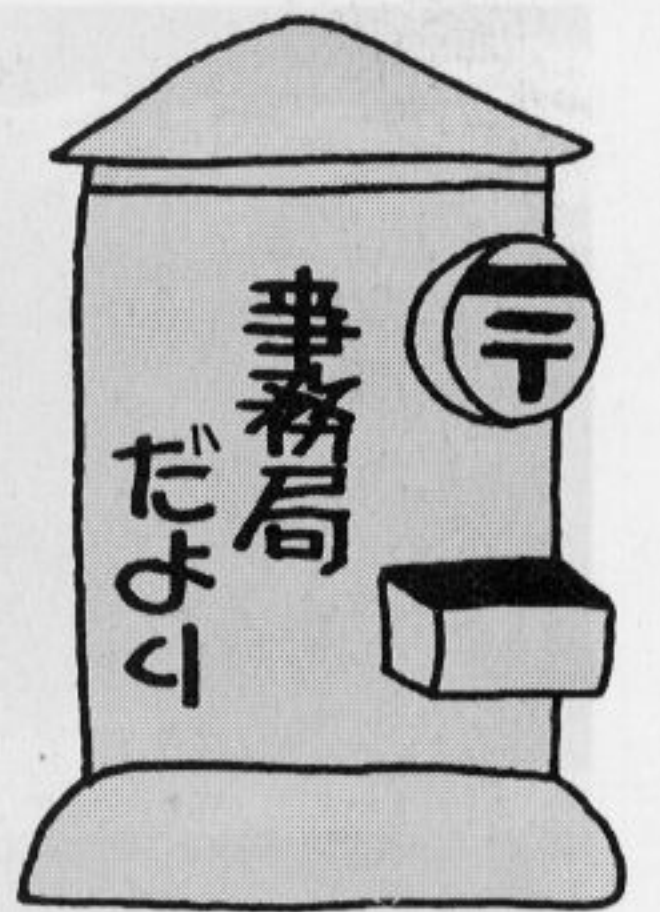


堀本写真館の御主人盛衛さんと、奥さんの実穂さんにお話を伺いました。

親戚の写真店や東京で写真技術を学んだ堀本さんは、満州に渡り、政治経済の中心地新京(長春)で写真館を開業しました。日本人の他に、現地の人を何人も雇って、大繁盛だったそうです。

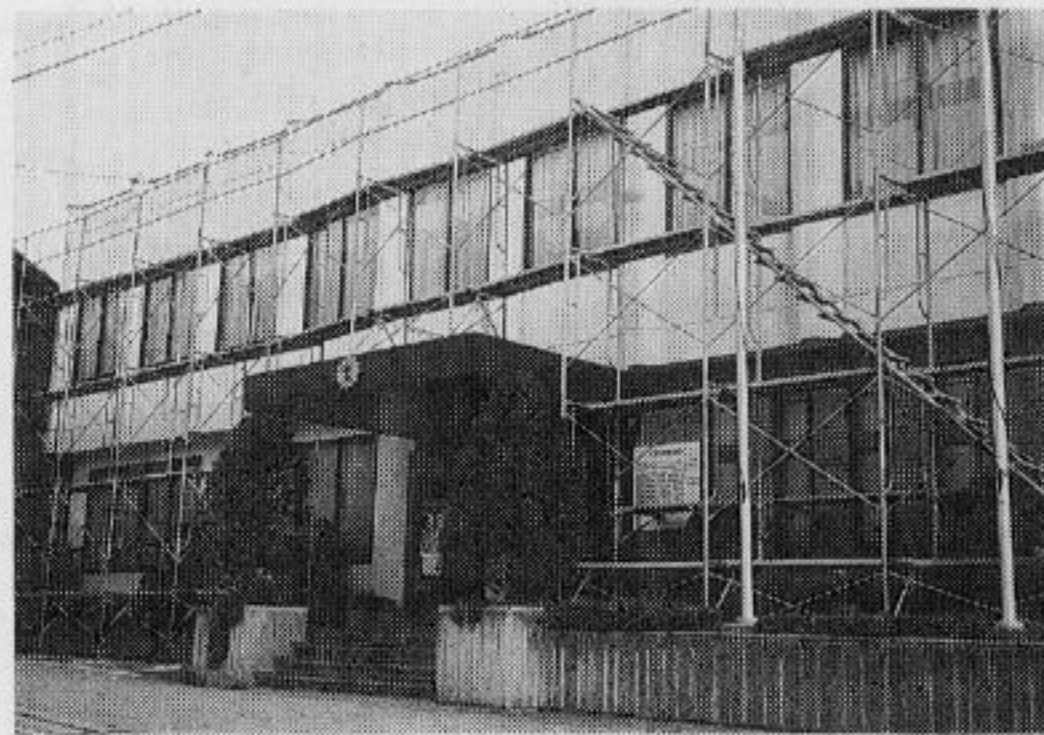
終戦後の二十一年に、満州から引き上げ、栄町の借家で商売を始めました。戦後の物がない時代で、カメラだけは何んとか手に入れたものの、他の材料がなく、東京まで、しよっていった米と交換に、材料を手に入れたそうです。当時のカメラは木製の組立て式のもので、自転車に乗って清内路村、浪合村、山本まで写真を撮りに行きました。当時は、学校での記念写真、結婚式の写真、あと、青年団活動等の写真の注文が多かったそうです。特に結婚式は、一日に何件も重なったこともあり、大忙しだったそうです。

今年喜寿を迎えた堀本さんですが、まだまだ現役で、三代にわたって結婚式の写真を撮らせてもらったお客様もあるとうれしように、又、懐しそうに話してくれました。



商工会館装いをあらたに

建設以来十年余りを経過した商工会館の補修を、昨年から続けて参りましたが、本年の外壁及び屋根の修理によって、総てが完成致しました。原塗装さん他皆さんにより、最近の工法で改装された会館



工事中の会館

は、新築と思われる程見事にきれいになりました。今後共会員の皆さんの「よりどころ」として、充分にご利用いただきたいと思います。

しんぎんだより

OAサービスのご案内

しんぎん経営相談所では、「OAサービス」と「パソコン教室（しんぎんビジネススクラブ会員を対象とした初心者向けのもの）」を始めました。文書や一覧表作成、あるいは会計処理や販売管理などのためにコンピューター機器を導入してみたものの、使い方がよくわからない、期待していたように動かない、などの理由から埃をかぶって使われずにいるケースをよく見かけます。また、導入を検討している

が、果してコストに見合うだけの効果が上がるのだろうか、あるいは今使っているものを入れ替えたいが、多種多様でどれにしたらよいのか、などと迷っている経営者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。このような皆様に少しでもお役に立てればと考えております。お気軽にご相談ください。詳しくは、しんぎん各支店あるいは経営相談所までお問い合わせください。

ハローワーク(飯田公共職業安定所)からお知らせ



雇用保険の失業給付は労働者が失業した場合に、失業期間中の生活に心配しないで新しい仕事探しに専念し、1日も早く再就職していただくために支給されるものです。

ほとんどの方が正しい受給をされていますが、就職の未届け、就職日の偽りの申告、アルバイトやパートで働いていることを届け出ないなどルールに反した不正な手段により受給する方が残念ながらあとを絶ちま

せん。

不正な手段により受給した方には厳しい処分がされますので、ルールを守って正しく受給しましょう。

失業給付の費用は、事業主及び皆さんから納めていただいた保険料と国民の税金によってまかなわれております。明るく正しく受給され雇用保険制度が有効に活用されますよう、皆さんのご協力をお願いします。



編集後記

◇バブル崩壊に端を発した平成不況も意外に長引き、好転のきざしも見えないまま年を越しそうである。政府の思い切った対策を待つこと切である。

◇激戦の村議選も終り、十八人の選良が選出された。殆どの議員が商、工、農のバランスのとれた村造りを、と主張されたが、今後四年間村政の舵を上手にとって行っていただきたい。

◇来年は松本市に於て信州博が開催される。商工会建設部ではこの博覧会の目玉である「グローバルドーム」の骨組みの製造課程を視察することができた。材料は信州産からまつ集成材である。

戦後に植林されたから松は県内針葉樹林の四十%を占め、集成材はそのから松の細いものでも使える利点がある。

◇先回の会報で、ファックスによる情報提供の希望を募り、現在数企業に色々な情報を提供し好評をいただいている。希望者は現在も商工会事務局で受付けている。